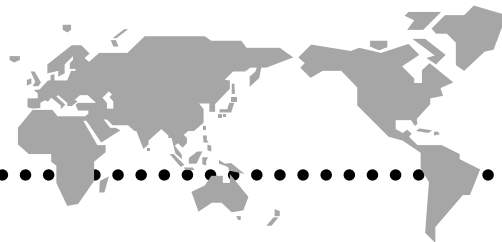


小学校



4

全校集会でユニセフ学習発表

東京都文京区立駕籠町小学校

報告者 寺岡 昭子 先生

本校は児童数わずか115名という小規模学校です。毎年各種の募金活動をおこなっても集まる募金額は頭打ちの状態でした。この現状を変えようとするべく、子どもたちの心に何かを訴えかけながら募金活動をおこない、募金額の増加を目指しました。

5年生ということで児童会の中心になって仕事をやる立場でした。校門に立って自ら作った募金箱を使いユニセフ募金を呼びかけることになりましたが、その前に全校集会で開発途上国の現状を発表すればより募金が集まるのではないかと考えました。

そこで平成12年7月1日に5年1組が全



校集会を開きました。児童自らがマイクをとり、ポスターやグラフを使いながら、栄養や予防接種、きれいな水がいかに開発途上国の子どもにとって大切に訴えました。

目標額は一人300円、全額で3万円を目指しましたが、それを大幅に上回る



52,634円の募金が集まりました。子どもたちは大喜びでした。1年生も、「これでたくさんの方が助かるんだね」といって募金箱にお金を入れる姿を見て、子どもたちの力ってすごいな、と思い感動しました。